

JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

田原みらいづくり協議会 田原ふれあいセンター 様

2012年12月に導入したORPHIS X7200の感想を、田原ふれあいセンター 坂井様に伺いました。

①孔版印刷機との違いに驚きの連続！

まず最初に感動したのは、**インクで手を汚す事が無くなった事**です。ORPHIS導入以前は印刷機を使用していたのですが、その時は作業や消耗品交換の際にうっかり手に付いてしまっていたので、今では汚れる心配をする事無く使えて快適ですね。

他にも、ORPHISの様々な機能のお陰で助けられている点があります。私たちの所では、毎月2000枚の両面刷りを2部作成しているのですが、印刷機で作業していた時は、**ベタが多い印刷面の乾燥時間が必要**だったり、紙詰まりの可能性も高かったんです。その後各自治会へ振り分けて配布作業を行っていたため、**毎回とても時間がかかって大変**で…

それが今では両面が1回通しで出来る上、**オフセット排紙によって各自治会に分けての出力が可能**になり、**時間が大幅に短縮**されました。また、**面付けしながら両面へ印字出来る小冊子機能**も、とても便利で重宝していますよ。今まで感じていた印刷のストレスが軽減されて嬉しい限りです。

②多くの人に認知され、役に立っています

導入したORPHISはセンターのみの利用ではなく、**地域の方にも開放して利用**してもらっています。

検討の際に無料で機械をお借り出来たので、実際に導入した場合の雰囲気や、利用される地域の方の声を事前に聞く事が出来ました。決して安い機械ではないので導入していただけるか心配でしたが、**役員の方々が「地域の皆様に大いに利用してもらえるように」と導入に踏み切**っていただき、今に至ります。今では多くの方が様々な印刷にORPHISを活用して頂いています。

ORPHISの使用に慣れてきた現在では、「こんな印刷が出来たら…」**「こんな機能があるんだ」と、日々感心**しています(笑)今でも充分な程の機能が備わっていますが、もし次に新しい機械が出るとなったら…**どんな事で私たちを驚かせてくれるのか楽しみ**で仕方ありませんね。ただ、以前にあった**ポスター割り付け機能が復活**してほしいです。



カラーチラシはもちろんの事、Z折の用紙を混在させた小冊子も機械ひとつで出来てしまうのでビックリ！

営業担当者の声



印刷機の時もどかしさを、オフィスに切り替えた事で改善出来た事は非常に良かったと感じております。会館利用者様もカラー印刷の頻度が増え、喜んでいただけているとの事で、今後もより良い提案が出来るよう心がけていきたいと思ひます。

営業担当：今井 涼二

ORPHIS X7200…スピード:毎分120枚、オフィスシリーズのシンプルモデル。詳しくはジムブレンまでお尋ねください。

岐阜県内のJB導入事例はHPにて公開しています。閲覧/バースト jb5566jb1564